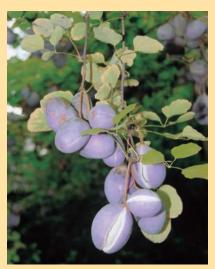
市議会だより

No.25 平成22年11月1日号



たわわに実ったアケビ(上田市)

12月定例会は 11月29日(月) 開会です。

| 本会議の概要 | 2 |
|--|-------|
| 委員会審査の概要 | 4 |
| 26 人の議員が市政を問う | ··· 6 |
| 請願・陳情の審査結果 | 19 |
| 豪雨災害現地調査の報告 ···································· | 19 |
| 地域の市宝 | 20 |
| 傍聴者の声・編集後記 | 20 |

未来の宝 紹介



北保育園

「地域の方とともに畑の活動」

地域の方から畑をおかりしたり、「畑の先生」としてご指 導をいただきながら、保護者や祖父母とともにジャガイモ・ サツマイモをつくっています。収穫やクッキング保育までの さまざまな体験の中で、人とのつながりを感じ、共感しあう ことで食への関心も高まり、身も心も大きく育っています。



塩尻保育園

「塩尻 元気太鼓! そーれ!」

今年度年長園児が「塩尻元気太鼓」を結成しました。当園は「桜 づつみホタル会」のホタル保護活動に参加していますが、今年 初めてホタル祭りに参加させていただきました。塩尻地域の皆 さんの前で、ソーラン節のリズムにあわせて元気よく太鼓の音 を響かせ、和太鼓の発表をしました。

地域の方々との交流は楽しく、子どもたちにとってよい思い 出になりました。夏祭りや運動会でも地域の皆さんに元気な音 を届けました。

月定例会

般質問 26 人の議員が

9月定例会は、8月30日から9月28日 までの30日間の会期で開かれました。

市長提出議案は一般会計決算認定など31 件、議員提出議案は「新卒者雇用に関する 緊急対策の早期実施を求める意見書」など 3件で、採決の結果、すべて可決・認定等 されました。

一般質問には26人の議員が登壇しまし た。市内各地に大きな被害をもたらした豪 雨などによる災害への対策について質した ほか、市政の課題について活発な議論が交 わされました。



会計と産院事業会計の補

介護保険事業特別

正予算が提案され、

すべ

て可決されました。

円余となりました。

その

2900万円を増額補

般会計予算は、

10

総額96億9100万

所の円滑な開設を支援す 準備経費を助成し、 る施設開設準備経費助成 事業 所

に伴う追加計上である新 補助金の申請件数の増加 陽光発電システム設置費 260万円)。 特別対策事業補助金 住宅用太 7

雨等による災害復旧事

8月に発生した豪

は、 さらに、 7月から8月の豪 最 終 日

査及び4地域の農地基本

農地の利用状況調

費補

助金

万

エネルギー活用施設設置

90万円)

も計上され

急雇用創出事業

2 1

(1億20万円)

や

容は、 型サービス事業者の開 金 (3億円)。 負担の軽減を目的とした 整備及び運営に伴う財政 交流・文化施設基金積立 般会計の主な補正内 交流・文化施設 地域密着

備する市単独の道路河 事業補助 上田プレミアム付商品券 た生活道路や水路等を整 市民生活に密着し (2860万

などです。 川等整備事業(2億円) また、



昨年発売され好評だった信州上田プレミアム商品券

寺被災者支援金を最終日に追加提案

予

化事業 築する農地制度実施円滑 に対応したシステムを構 台帳の統合と改正農地法 (2000万円)。

万円)。 るための資材を購入する 鳥獣侵入防止柵を設置す 実施するプレミアム付商 農山漁村地域整備交付金 効果促進事業(3100 市内商工団体が

報酬増額に伴う給与費と 国庫負担金返還金等の 負担金の計上です。 常勤医師及び派遣医師 国庫負担金の精算に伴う 業特別会計は、 このほか、 産院事業会計は、 介護保険 21年度 非 計 0)

経済の活性化を図る信州

品券事業を支援し、

地域

の豪雨災害等被災者支 (3250万円) 同日可 が

されました。

援金 聝 追加提案され、 経済的負担を軽減するた 被災者の早期生活再建と 宅に著しい被害を受けた 突風の災害により 住

決

次年度に生かす決算認定が行われる

43万円余の黒字決算とな を除いた実質収支は26億 財源2億2395万円余 8214万円余で、 平成21年度一般会計は、 議会と言われています。 での決算となりました。 り、新市発足後、最高額 歳入決算額72億1047 審査が行われるため決算 万円余、 9月定例会は、 歳出決算額83億 決算の 繰越 して、 各委員会では、それぞれ

向づけや提案がなされま 編成及び事業展開への方 われ、次年度以降の予算 実績に基づいた審査が行 実施事業の成果について、 した。総務文教委員会で

附帯意見が付されました。 について3点を要請する 増加は憂慮すべきことと 市民税等の滞納額の 収納対策の向上策

した。 また、産業水道委員会で する附帯意見が付されま 光の定着化の推進を要請 所訪問の充実と滞在型観 は、市内中小企業の事業

されました。 算について、すべて認定 計と5つの企業会計の決 このほか、12の特別会

事件

討論が行われました。 長野県及び県内全市町村が共同

らしや営業の実態に即して行うべ 態を無視した一方的な徴収強化は である。市民のくらしや営業の実 市の総合的な行政の中で住民のく れず拙速である。滞納整理事務は 周知がほとんどない上、 きものであり、慎重な検討が必要 【反対討論】機構設立は市民への 議論もさ

> 約3万5800㎡を日本たばこ産 ための用地として、JT開発地の 業及び市民緑地・広場整備事業の

で購入する議案が可決されました。 業株式会社から15億7000万円 例を一部改正する5件の

今定例会では、現行条

【可決した条例】

部改正

国民健康保険条例の 条例の一部改正

条

例

5件の条例案を可決

条例案が提案され、

すべ

例の一部改正

重症心身障害児施設条

て可決されました。

............... 入権擁護委員の推薦 関口よね子さん 案 件

報

日も早い復旧に向けて **補正予算の専決処分を承認**

よる災害の応急復旧経費 及び災害復旧経費、また、 た局地的豪雨及び突風に 7月から8月に発生し

見直しによる所要額など を計上した一般会計補正 災害見舞金の支給基準の

箇所

の応急復旧工事費等 主な補正内容は、 に上る土木施

あり、全会一致で承認さ れました。

予算の専決処分の報告が

設 130

の処理経費

(740万円)

世帯への罹災者見舞金 旧経費(2600万円)、 農地農業用施設の災害復 豪雨により被災された 850万円)、 災害関連ごみ

(9500万円)、 64 件 の どです。

進み、

納税者の公平性が確保され

係る議案に対して、本会議で次の 県地方税滞納整理機構」の設立に を行う組織である広域連合「長野 で地方税に係る滞納処分等の事務

理の効率化が図られる。

市職員の徴収技術の向上、滞納整

行政への信頼性が向上する。

また、

賛成多数で可決されました。

討論後に行われた採決の結果、

そのほか、交流・文化施設整備事

悲惨な結果を招きかねない

収困難な大口案件の滞納整理が 市の現行徴収体制を維持しつつ徴 められている。機構設立により 合う効果的な徴収体制の確立が求 【賛成討論】県と市町村が協力し

由郎さん 孝則さん 孝夫さん 五 〒 (藤之木) (横

(3)

|に送

【その他可決した意見書】

保育制度改革等に関する意見書

家電エコポイント制度の再延長及び住宅エコポイント

制度の延長を求める意見書

書」など3件を全会一致で可決しました。

新卒者雇用に関する緊急対策の早期実施を求める意見

若者の就職を支援するための緊急対策を国に求める

•••••••• 地域活動支援センター

図書館条例の一部改正

償条例の一部改正 消防団員等公務災害補

意見書

正について図書館条例中一 一部改

円の内、消費に充てら

の総会を予定している。 ので、9月中に関係者と 申し出ていただいている 各種団体からも協力を ただいており、このほか サポート体制はどうか。 問 80人ほど登録をい 市民サポーターは に当たり、市民の 真田図書館の運営

一般会計決算認定

底し、復旧を図ること。

問

いう結果であり、その内 費に使った方が8%と だいた。貯蓄でなく消 1572件の回答をいた を実施し、52%に当たる 帯を対象にアンケート うであったか。 にかけて3000世 本年1月から2月 業の経済効果はど 定額給付金給付事

のため、総支給額25億 た方は86%であった。こ 市内で消費したと答え

本議案に対しては、今

専決処分した一般会計

補正予算の承認

内で消費されたことに その内、約15億円が市 かったと考えている。 なり、経済効果は大き れた額は約17億円で

般会計補正予算

ことだが、調査漏れ等 対象に支援を行うとの 度 心配はないか。 により予算が不足する を設け、8世帯を 等被災者支援金制 「上田市豪雨災害

り、被災者への支援に対 応できると考えている。 め、今回の予算措置によ たものと見込まれるた 弱が土砂撤去を実施. 施状況等から、約1割 ついては、石灰散布の実 おり、また、床下浸水に 以外は調査が終了して 答 不在等による2日 床上浸水の調査は

> 見が付されました。 ついて要請する附帯意 層高めるよう次の2点に 方で課題も見つかったと な対応を評価するが、 回の災害に対する適切 して危機管理能力を

2 早急に整備し、周知徹 害時対応マニュアルを 管理室の充実強化を さらなる確立と危機 図ること。 自主防災組織の災 行政の初動態勢の

般会計決算認定

を行ったか。 問 てどのような施策 滞在型観光に対し

国人観光客にターゲッ 協議を進めている。 実施している。また、 アー提案、誘客活動を 主に大都市圏などにツ トを置いた取り組みの に部会を組織して、 コンベンション協会内 旅館組合の皆さん などと連携して、 外

水道事業会計決算認定

問

現状と対策等はどうか。 ると付されているが、 率の低下傾向が見られ 見に、営業収益比

がっており、その影響 金改定で料金が引き下 は続くと思われる。料 もある。経費の圧縮な 況で、今後もこの傾向 ど努力したい。

監査委員の審査意

料金収入が前年比 マイナス5.9の状

問 今後の進捗をどう 普及率について、

いる。 97.8%を目標に整備して のいわゆる合併浄化槽 区域のエリアがあり、

審査を行いました。

決算認定 公共下水道事業会計

決算認定

考えているか。 公共下水道、農業 集落排水区域以外

9月15日及び16日に開催し、

4件、予算案 1件、報告 1件、請願 1件の

総務文教委員会

▶9月13日、14日及び28日に開催し、条例案1件、 決算認定4件、予算案2件、事件決議案2件、報 告1件、請願2件、陳情1件の審査を行いました。



鳥獣の侵入を防止します

般会計補正予算

なった。 今回3地区が対象と 備事業実施地区につい れたが、その対応とし て新しい事業が組まれ、 Ź この時期の補正なのか。 上されているが、なぜ 問 県営中山間総合整 業の予算が削減さ 鳥獣害防止整備事 入が新規事業で計 鳥獣侵入防止柵購

条例中一部改正地域活動支援センター

るが、 2分の1、県が4分の 移行した場合は、国が 労継続支援B型事業に 法に位置づけられた就 指定の障害者自立支援 般財源なのに対し、県 支援センターの運営費 内訳である。 援B型事業所に移行す ビス事業の就労継続支 ターから障害福祉サー 問 ほとんどが市の一 市が4分の1を負 運営に対する財源 最大の変更点は、 地域活動支援セン 「わっこ倉升」を 違いは何か。 地域活動

担することになる。

般会計決算認定

おり、 ざまな工事が行われて 問 保育所の施設整備 に関し、毎年さま 22年度の各園か

> らの整備要望額の合計 応すべきではないか。 も、要望にはすべて対 で」を実現するために 育てするなら上田市 なるとのことだが、「子 は4000万円ほどに 現地調査を行った

要望についても、緊急 必ず整備することとし 度を見ながら予算要求 ている。さらなる整備 ものは、その年度内に 上で緊急度の高い

般会計補正予算

な災害が発生した場合 はどうするのか。 ことだが、今後、同様 の制度とはしないとの 支援金制度を常設 豪雨災害等被災者

討をしていく。 的に勘案し、 や被害状況などを総合 として、 今回の事例を先例 制度の検 災害規模

産院事業会計補正予算

般会計決算認定

4年ないし5年で容量 今後の見通しとしては

を満たしてしまうと考

総合的な検討が必要で

に関する対策について

9万3930㎡に対し

余容量は、

全容量

1万6680㎡である。

通しはどうか。

本年4月現在の残

しているが、今後の見

が昨年度より増加

最終処分場の残済

の予算計上か。 回ずつしてもらうため を交わし、引き続き日 長野病院と新たに契約 直及び当直勤務を週2 医師に係る報酬と 負担金の増額は、

ることになったことから 予算計上するものである。 同様に勤務していただけ 協議の結果、これまでと ついて長野病院との

委

9月15日、16日及び28日に開催し、条例 案 3 件、決算認定 8 件、予算案 4 件、報告 1 件、 請願1件、陳情1件の審査を行いました。

9月13日及び 14日に開催し、 条例案1件、 決算認定 5 件、予算案 1 件、報告 1 件、 願1件、陳情1件の審査を行いました。

である。

重点的に整備する計画 の不足している地域を 載し、

毎年度5基ずつ、

住宅密集地域など整備

今後も、 石地域3基を整備した。 地域71基、 置を進めており、上田 震性のある貯水槽の設 も想定されるため、 できなくなることなど 真田地域5基、 消火栓が大地震等 で破壊されて使用 実施計画に登 丸子地域4 武 耐

10月以降の体制に

問

ある場合、 問 般会計補正予算 7月、8月の豪雨

の整備計画はどうか。

問

の整備状況と今後 耐震性防火貯水槽

えている

うか。 外にも、市内には災害 る危険箇所はあるのか。 をしておくべきだがど が発生する可能性のあ 災害の被災場所以 事前に対応



調整池の整備など排水 業マニュアルの作成、 形や土地利用の制約上 れそうになる河川や地 の水門調節の改善や作 確な想定、 ては、1時間雨量の的 状況がある。対策とし 有効な対策を取れない 特に中心市街地では地 戒に当たる箇所があり 元消防団が出動して警 が強く降るとあふ 市内には他にも 側溝兼用水

埋設前の耐震性防火貯水槽

久保田由夫 (日本共産党 議員



阿部新知事への期待は

題と県政とのかかわり、 するものは何か。 いて、阿部新知事に期待 知事の政治手腕などにつ 県政と市町村との関 係、上田市の重要課

と市町村とが対等な立場 や県と市町村それぞれの で議論が深められること 推進を期待している。県 強いまちづくりの着実な 域医療再生計画、 雇用・生活対策、上小地 責任と役割の中でより良 要課題である経済・ 災害に

築されるよう双方の努力

待される。

きパートナーシップが構

係も重視すべきと思うが が必要である。 市長の考えは。 上田小県選挙区選出 (市長) 県民と県政 の県議会議員との関

協力をしていきたい。 政の発展に向けてお互い 援をいただき、 幅広い分野においてご支 たすとともに、地元上田 県政のチェック機能を果 市の問題解決に向けても とのパイプ役として 県政、 市

30 人学級の促進を

生活指導面の効果は。 てきた教育的効果や 少人数学級が果たし

(教育長) 少人数学

(市長) 上田市の重

早期対応により、基本的 不登校や問題行動等への がある。生活指導面では 学力の向上に大きな効果 しい学級集団づくりが期 な生活習慣の確立や望ま め細かな学習指導により 人に目が行き届き、 級は、児童生徒一人 き

の位置づけはどうか。 少人数学級に関して 諸外国の中での日本

を上回り、最も人数の多 であり、OECDの平均 校で83人、中学校で33人 い国の一つである。 均学級規模は、小学 (教育長) 日本の平

問 少人数学級への期待

られると考え、大きな期 応や基礎学力の向上が図 35人学級編制が実現すれ 中一ギャップへの対 学級である中学校に (教育長) 現在40人

一般質問

佐藤 公至 議員 新生会



の放映とそれに伴う観本一の兵 真田幸村公」

活用して真田氏の歴史探 う考えるか。 に対する支援についてど 市は、放映実現を願う会 映実現を期待している。 ており、大河ドラマの放 索をしやすい整備を進め ち魅力アップ応援事業を 真田自治会では、わがま 治会と長谷寺のある 信綱寺のある横尾自

波及効果など活性化に大 よる観光振興や経済への 上田市の知名度アップに 河ドラマ放映実現は (政策企画局長) 大

> ら引き続き支援していき たいと考えている。 向けて、願う会の皆さん る6万6666人達成に と強力な連携を図りなが

> > していく。

はあるか。 問

今後延長の要望が寄せら 時15分までとなっている。 時間は現在午後4時であ れた場合は、内容を精査 るが、職員の勤務時間は5 ながら対応していく。 ター長) 同館の閉館 (真田地域自治セン

増設する考えはあるか。 動アシスト自転車を ゆきむら夢工房の電

との要望を受け、ゆっ 客から、路線バスで訪 転車を購入し、本年5 ために電動アシスト白 くり散策していただく れても交通手段がない 三代の郷を訪れる観光 ンター長)真田氏 (真田地域自治セ

署名活動の最終目標であ きく寄与すると考える。

> 動向や貸出状況をしばら 増設については観光客の

大変好評であることから、

くの間検証する中で検討

時間を延長する考え 真田氏歴史館の開館

要と考えるがどうか。

バスの駐車場がない

御屋敷公園には大型

観光客の増加には必

可能であるが、観光客増 研究していく。 加に伴う駐車場確保につ の駐車場は現在4カ所あ して利用が可能かどうか 土地については駐車場と 佐藤議員に紹介いただく いては大きな課題である。 普通車80台の収容が ター長) (真田地域自治セン 御屋敷公園



真田幸隆、昌幸が眠る長谷寺

て検討してまいりたい。

平成21年度から開始した 第4期上田市高齢者福祉

うな内容か。

ある計画策定については 把握している。実効性の

在宅生活が困難な要介護

.齢者に対応するため、

一般質問

堀 善三郎 (公明党) 議員



について 豪雨災害の対応と対策

は。 理の中小河川の治水対策 ある。矢出沢川など県管 ゲリラ豪雨に対応す る水路改修が必要で

高齢者対策について

係する自治会や水利組合 治水と利水の両面から関 今回の災害を契機とし、 考えている。生活道路内 めることが急務であると 等と改修及び管理につい の側溝の改修についても、 応した河川等の整備を進 今のゲリラ豪雨に対 (都市建設部長) 胙

険者台帳や介護サービス

数については、

(健康福祉部長)

実

の利用実績などを精査し

るのか。

実施計画が作成されてい

消に向け、実効性のある

実数把握と待機者解

介護施設の待機者の

考えるがどうか。 できる職員を自治会ごと に配置する必要があると との窓口として対応 災害時に地域と行政

体制を整えていきたい。 現地へ職員の配置を行う 集中した地区に対しては を行うためにも、 しながら迅速な応急対応 災害状況を正確に把 (総務部長) 現地の 地域の皆様と連携 被害が

ていく。

用し開設事業所を公募し を進めている。今議会に 定め、現在計画的に整備 サービス基盤の目標量を 助金の予算案を提案して 経費助成特別対策事業補 所に対する施設開設準備 地域密着型サービス事業 、今後、 補助金を活

電等について実証調査を

水管路を利用した水力発

一般質問

総合計画により、

土屋



の財源

計

また、水中生物や魚が生

存できるような配慮をし

か。 と財源はどのようなもの 可決されたが、事業内容 950万円の補正予算が 先の6月議会におい て、本事業に係る1

ることになる。

く 係る実証調査を行う内容 ギー資源の把握と活用に は国庫補助金である。 予算に盛り込まれ、財源 で、総務省委託事業とし ため、クリーンエネル 答 国の平成21年度補正 実証調査とはどのよ 域の低炭素化を図る (上下水道局長) 地

孝雄 (清流クラブ) 議員 置や神川から取水する導 への太陽光発電設備の設

ると、浄水場全体の使用雷 進めていく予定である。 問 91万㎞となり、数字的に 力の何%が補える予定か。 は年間電力使用量を上回 水力発電年間70万㎞、 (上下水道局長) 太 陽光発電年間21万㎞ 太陽光発電と少水力 発電をあわせ使用す

助金の申請状況はどうか。 年度の新エネルギー活用補 幅に普及したようだが、今 ける太陽光発電が大 昨年度、一般家庭にお

予算を今9月議会に提出 今後の申請を見込んで3 200万円増額する補正 している状況である。 上回る200件の申込があり (市民生活部長) 現 昨年の同時期を

田地区染屋浄水場内 (上下水道局長) 上 要か。 のような法的手続きが必

取り組みはできないか。 想を超えた大雨に対応し 通省の許可が必要である。 設置の場合、河川法第23 て、拡幅も視野に入れた 基づき、水道事業・国土交 条の水利権取得手続きに 旧工事に当たり、予 堀越用水路の災害復 浄水場水力発電施設 (上下水道局長) 染屋

ていく。 堀越用水路の拡幅及び親 パス整備計画とあわせ、 た工事はできないか。 水的な水路について、 元関係者を交えて検討. 地区の国道44号バイ (農林部長) 伊勢山 地



染屋浄水場の取水口

半田 大介 議員 (公明党)



高齢者の所在確認

り組みについてどうか。 (市民生活部長) 上 所在確認と今後の取 ∞歳以上の高齢者の

田市に住民票がなく

発に努めたい。

消除制度を適用して戸籍 20歳以上を対象に高齢者 今後は法務局と協議し、 たことが原因と思われる。 乱等で死亡届・失踪宣告 ある。多くは戦時中の混 戸籍のみ存在する高齢者 の手続きが行われなかっ の数は⑩歳以上で48人、 この内20歳以上は16人で

護保険の利用状況等によ 員に会えない場合は、介 を行う。ただし、 老祝い金支給時に、 に入院や施設入所等で全 に手渡すことにより確認 所在確認を行う。 支給時

個 人情報保護について

収集する個人情報につい 間業者を通じて上田市が 生児童委員、 始まることも踏まえ、民 て市民への啓発活動はど 本年10月から国勢調査が 応が起きることがあるが 収集する際に過剰反 個人情報を本人から 自治会や民

の整理を始める。

民基本台帳記載の今

(健康福祉部長)

住

うか。

者の所在については、 年度⑩歳以上になる高齢

認と民生児童委員の訪問 護保険の利用状況での確 ついては、今年度敬老祝 歳未満の高齢者の所在に い金の対象となる88歳785 などにより14人全員の所 また、 本人 敬 ことがないよう適正な個 にしたい。過剰反応で個 民の理解が得られるよう 目的を十分に説明し、 安心して個人情報を提供 個人情報を収集する際、 影響を及ぼす恐れがある 犯などさまざまな活動に 必要な情報が収集できな ない事態も起きている。 に必要な情報が提供され いことは地域の福祉、 していただけるよう利用 人情報の有用性を損なう (情報保護制度の普及啓 個人情報保護を理由 (総務部長) 部

9歳6人に対し、

その他の質問事項

員と上田市との連携 高齢者への民生児童委

地域福祉計画について

一般質問

西沢 逸郎 議員 (新生会)



豪雨災害対 応

県に要望していく考えは。 問 治水対策を考えて、 矢出沢川の抜本的な

する。 業の採択に向けてしっか り取り組むよう県に要望 を県に伝え、この対策事 域住民の切実な思い (都市建設部長) 地

要する生活排水路でもあ 予算を確保し、速やかに に必要な公共事業として 地域経済対策としても真 る水害対策の土木事業を、 る農業用水路を中心とす 自治会要望箇所や緊急を 水害の防災対策とし て、今まで未着手の

実施していく考えは。

初の地域関連事業予算の の災害を契機に、 (都市建設部長) こ

当

取り組む。 を行い、災害防止対策に 見直しについて再度協議 治会関係者と優先順位の 未実施箇所も含め、各自

問 丸子中心市街地の 水氾濫対策は。 内

応していく。 業の計画の中で検討し対 修を中心として、丸子中 心市街地周辺排水対策事 堰の余水排水路の改 (都市建設部長) $\overline{}$

電動化に対する市の考え は。 業用水の水門の自動化や 管理が重要となる農 内水氾濫への防災上

含め、 良区や水利組合、 の改修について、 対応するための水門施設 流入する雨水排水処理に 査・点検を行い、急激に 排水路の水門について調 地区の堀越堰水門も (農林部長) 市街地を流れる田 常磐城 土地改 また、

> がら、電動化を含め検討 関係自治会等と協議しな

づくりを推進していく市 安心させ、内水氾濫対策 上して速やかな対応に努 長の決意はどうか。 の強化と災害に強いまち 被災住民の皆さんを 算をさらに上積み計 市の防災対策関連予

算は、 全力で取り組んでいきた 今後も災害に強い安全安 予算での対応を検討. 心なまちづくりに向けて 水氾濫対策の関連予 (市長) 市街地の 適切な時期に補正



氾濫した矢出沢川

古市 順子 (日本共産党 議員



災 対 策

被災により生活再建

か。 必要だが、考え方はどう 平に判断できる仕組みが 市独自の災害被災者特別 はないか。被害認定は公 支援制度を設けるべきで が必要な世帯に対し.

平性の確保に留意しなが 害認定についても、 用について支援措置を見 ら考えていきたい。 示す基準を参考にし、公 体的に検討している。被 物の復旧に要した費 国が

問 を継続できるような 被災した農家が農業

支援策はどうか。

青木村では高校生の

一般質問

定である。 Aと連携を図り、土壌改 かる費用の助成を行う予 を行う。また、果樹につ 良剤の投与に対する助成 良の必要性の有無を調査 いては、 し、状況に応じて土壌改 良普及センターやし (農林部長) 農業改 樹勢の回復にか

職員を配置して体制の拡 ば消防部から防災専門の 課として独立させ、例え ほか職員は2名である。 充を図るべきだが見解は。 室長は他課と兼務 現在の危機管理室は

る警戒体制や初動体制に の警報発令時におけ (総務部長) 大雨等

めている。

ると認識している。 実していく必要があ 万全を期すためにも、 機管理室体制を充

(総務部長) 現在建

公共交通整備

施策を検討している 利用者をふやす ためどのような

> だが、 が、 また、高い路線バス料金 考えられないか。 クーポンを発行するなど に半額補助をしている。 通学定期、回数券の購入 高齢者には割引

バスにおいても実施でき 帰りきっぷ」を配布する ないか、商店街連合会等 ういった取り組みが路線 サービスをしている。こ 所線では買い物客に「お 者に一定額の公共交通利 の関係団体とも協議を始 る検討も考えている。 市民の運賃負担を軽減す 用補助券を交付するなど 齢者や運転免許返納 (都市建設部長) 別

ゲリラ豪雨災害支援

援策はどうか。 てのゲリラ豪雨の支 7月から8月にかけ

保したい。

所得・高齢者・障がい者 新たな支援制度を検討し 貸付制度があるが、 世帯への生活福祉資金の や融資制度、社協では低 ある。県では県税の減免 減免・利子補給制度等が に経験のない災害であり 舞金を初め、 (総務部長) 災害見 諸税の

上田市産院の充実

小坂井二郎 (上田新風会 議員



過去

タッフの体制はどう 上田市産院の医療ス

か。 (健康福祉部長) 常勤医師2名、 現

9名、 非常勤医師5名、 にも非常勤医師2名を確 なるため、もう1名の医 に常勤医師が2名必要と 帥確保が必要であり、ま している。新産院は法的 勤務負担軽減のため 看護師10名が勤務 助産師

医師確保の招請方法は。 医師の給与・勤務条 件はどうか。また、

た、招請については、ホー 努めている。 医師・助産師等の招請に 活用等の呼びかけをして の声掛け、修学金制度の ムページの活用や医師間 るなど考慮している。ま た額を手当として支給す にある程度の割合を乗じ 田市の一般職の給与 (健康福祉部長) 上

街路樹政策について

選定基準はあるのか。 てきているが、街路樹の の活用は考えているか。 だ魅力ある景観を表彰し 創設し、地域に溶け込ん トチの実やギンナン 前から都市景観賞を 上田市では、 ま

したい。 ツラ・コブシ等の広葉樹 の皆さんに活用をお願 考えていないので、 日当たりを考慮してのこ が多い。夏の緑陰と冬の ハナミズキ・大山桜・カ とだが、木の実の活用は イが多かったが、最近は 前はトチの木・イチ (都市建設部長) 市民 従

安藤 友博 (清流クラブ) 議員



教育問題について

上田市の小中学校の

か。 どのようにとらえ、今後 登校児童数が公表された の教育に生かしていくの 上田市教育委員会として が、この結果を受けて、 学力テスト並びに不

村とも連携協議し学力向 を重く受けとめ、「市町 る。県としてもこの結果 長野県と同様の傾向にあ や下回っていることは、 学生とも全国に比べてや 検討する」としているの 上に向け具体的な対策を トについては、小中 (教育長) 学力テス

柱として、地域のボラン

をしていただいた。この ティアが学校に入り支援 する。 業改善にどのように生か を中心に、学力調査を授 すか検討し、基礎学力を つけるための取り組みを 教育課程検討委員会 小中学校で組織する

今後の継続の考えはどう 目的とその成果、そして 問 域本部事業ついて、 塩田地域学校支援地

平成20年10月に事業母体 を立ち上げ、「環境整備」 活性化を図ることである ともに、地域の教育力の 学校教育を支援すること 向き合う時間を増やすと により、教員が子どもと 「学習支援」の二本を 「しおだっ子応援団 目的は、 (教育長) 地域全体で 本事業の

この事業を継続していき においても何らかの形で たいと考えている。

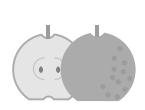
交通安全対策について

が急務だがどうか。 の歩道施設のない箇所に ついては、外側線の設置 死亡事故が多発して いる中で、生活道路

ろから推進していきたい 民協働によりできるとこ ロペタ作戦など、 (都市建設部長) コ

その他の質問項目

小島手塚線改良の早期 センターについて 内科·小児科初期救急



一般質問

金井 忠一 (日本共産党) 議員



と市民合意について交流・文化施設の建設

ではないか。 アンケート」を行うべき 階で勇気を持って「市民 全貌が明らかになった段 設にするために、施設の の声を充分に反映した施 交流・文化施設につ いては、多くの住民

る。アンケートをする考 えは持っていない。 市民の理解を得てきてい ぐらいの間に、全庁を挙 たところで、1カ月 くつかのポイントで 基本設計がまとまっ

げて、出身自治会等職員

費やしてまでつくらなく

とを実感している。今後 向けて、前進しているこ 学校が抱える課題解決に 援をしていただくことで 事業を通じて地域から支

> 仕事ではないか。 現在の公僕たる市職員の うか。それを行うことが る説明会を実施したらど め、全自治会で職員によ が責任を負う自治会を決

場を設けていきたい。 置についての理解を得て な、まとめた説明をする ということではなく、ま 全自治会を回っての説明 きていると考えている。 ず市民に理解を得るよう 市民の皆さんから設 設のあり方について (政策企画局長) 施

収は、リーマンショック り、今後毎年負担してい なホールを莫大な金額を 政状況と人口減少が確実 22年度は予想では%億円 前の平成19年度が33億円 な中で、現在より大規模 る。このような厳しい財 かなくてはならない。税 に3億8100万円であ 人件費の合計で、1年間 約35億円の減収にな 持管理費は、事業費・ 交流・文化施設の維

(政策企画局長)

てはならないのか。

必要である。 た、一流のアーティスト サートができる規模、ま を招くには一定の規模が 学校の大会やコン (政策企画局長)

にもつなげていきたいと 引きつけて、街の活性化 きだと考えるがどうか。 の丈に合った規模にすべ 地域から多くの方を 口を持つ上田市の身 大ホールは16万の人 (政策企画局長) 他

いう理念で進めている。

答

トやペレットストー

(農林部長) ペレッ

一般質問

池田総一 (ネットワーク上田 郎



進について新エネルギーの普及促

か。 市はどのように評価する いう政府の目標値を CO2の25%削減と

呼びかけ努力していきた だが、市民に協力を

(市長) 大変な目標

減するために、 在、余剰電力買取制度に 設置費用の個人負担を軽 より10年間に限り1kk当 80%が太陽光発電を設置 たり48円で売電できる。) たいと望んでいる。 現 上田市民に行ったア ンケート調査では、 補助金以

> ことは何か。 外に市として取り組める

をすることが重要と考え 講演会などを通じて啓発 報や各種イベント、 (市民生活部長) 広

導入の初期費用を抑える 制度を設けることにより ことができると思うがど 問 のレンタル及び買取 太陽光発電システム

ながら最善の方法を検討 事業者・市が協働し、国 していきたい。 や県の補助制度を活用し 導入しているが、市民 (市民生活部長) 田市では似た制度を 飯

すると思うがどうか。 によって雇用の創出に資 研究開発に取り組むこと バイオマスエネルギーの 有効活用に適した地であ レットストーブの生産 ペレット燃料やペ 上田市は面積の70% を山林が占め、 木質

討するよう働きかけてい である。ゆえに、新産業 あるが、需要動向を見極 ストーブに比べると割高 めながら森林組合にもペ レット製造の事業化を検 、の参入は厳しいものが

に挑戦するつもりはない 内で横断的にプロジェク 波及効果をもたらす。庁 トチームを組織し積極的 済や雇用創出にも大きな 取り組みは、 CO2削減に向けた 地域経

て取り組んでいきたい。 があるので、CO2削減 効果が期待できる事業は ながら協働体制を構築し 市民や事業者の協力を得 に新エネ庁内委員会 (市民生活部長) 既

一般質問

ブの需要がまだ少なく、

コスト的にも石油や石油

土屋 亮 (上田新風会)



農村農業の現状

どうか。 を図るためにも、農地の 光が必要である。そのた 農村・農業で滞在型の観 問 ない。耕作放棄の現状は 荒廃を防がなければなら め、また、農村の活性化 きる文化、食の文化など 自然界の文化、伝承や生 すばらしい文化がある。 合併以後人口が減少 している。農村には

は。

リターンの取り組み

答 (農林部長) は330 haである。 ている。復元できる農地 は gi ha、 10年で 95 ha 増え 年で上田の荒廃農地 平成 18

> ようにしてきたか。 耕作放棄対策はどの

で二人目から年間券の料 か。昼の料金は世帯の中 朝と昼の料金設定は公平

り、平成21年は3.1m解消 戻す取り組みをしている。 できた。今後は国の制度 も導入して3.haを農地に 地活性対策事業によ (農林部長)遊休荒廃

問 上田の食料自給率は、

思うがどうか。

できるよう説明すべきと ないが、その理由を納得 湯利用者にはその制度が 金が安くなっている。朝

携して向上を図りたい。 である。今後はJAと連 新規農業者で、一・ は40%。上田は35% (農林部長) 全国で

平成17年以降44人が就農 会」など上田市も積極的 進める「田舎暮らし相談 することができた。県が い手の確保が重要であり の高齢化により、担 (農林部長) 農業者

> 今後、指定管理者の意向 健全経営の面もあるため ると一般客との公平性や 日利用すれば、一日62円 必要か検討したい。 である。さらに割引にな は設定していない。朝毎 5踏まえ、家族券制度が 用者には家族券制度 (農林部長) 朝の 利

その他の質問項目

指定管理で運営してい 7 る施設サービスについ

ささらの湯について

者確保を図りたい。

に情報の提供をして就農

の入場料について、

問 室賀温泉ささらの湯

問

小林三喜雄 議員

(新生会)



豪 雨災 害 対 応

応の考えは。

8月2日の豪雨災害

支援策は。 (総務部長) 県は災 に対する県の対応と

営健全化支援資金の融資 小企業者に対しては、経 業税等の減免である。 援策は自動車税や個人事 主体に対応する。 認と応急工事の対応をし 河川及び道路等の現場確 た市民の生活復旧支援を 工事に入る。 その後、 害発生後に管理する 市は被災し 本格的復旧 県の支 ф

> ついて対応は。 (都市建設部長) 木 池・木工沈床対策に 県の矢出沢川の遊水

れないか県に働きかける 池等については、 生かしていきたい。遊水 調査結果を踏まえ今後に 問 な治水対策として考えら 市による炊き出し対 現地対策本部設置と 工沈床については、 総合的

出しが何日にも及ぶとき 作成したい。また、炊き 職員の作業マニュアルを 迅速な対策を行うほか 地に対策本部を設置し は配慮すべきと考える。 集中した地区には現 (総務部長) 被害が

中学校校庭の芝生化

小

難しいが少なくとも遊具 学校の実績をどう見るか。 の周りは検討していく。 園庭の全面芝生化は (こども未来部長) 結果と小諸市水明小 塩尻保育園での試験

制度がある。上田市の災

求め連携を密にしていく。 害対策本部に県の参加を

> 園での敷設を検討してい 行い、より効率的な管理 今後モデル事業の検証を 万法を研究し条件が整う

震化を最優先で進めてい 老朽化が進んでいる校 リアしなければならない 果も耳にすることから道 れらの改築と並行して耐 等を多く抱えており、こ 舎・屋内運動場・プール 課題も多くある。 メリットがある反面、 く必要がある。 入を前向きに検討してい くりの事業を優先させる。 安心・安全な学校づ 校校庭の芝生化は効 (教育次長) しかし、 小中学 現在は

その他の質問項目

進捗状況 資源循環施設公募後の

一般質問

深井 武文 議員 (上田新風会)



児童虐待問題について

上田市の実態はどうか。 社会問題となっているが 児童虐待は、深刻な (こども未来部長) 増加の一途をたどる

理的な虐待などの順位と なっている。 容も育児放棄、 前年比20%増の47件、 暴力、 内 \<u>\</u>\

依然増加傾向にあり

か。 問 のように行っている 虐待の実態把握はど

係機関と連携を図り把握 委員、児童相談所など関 くなっている。民生児童 近隣からの通報が多 (こども未来部長)

に努めている。

ち物隠し」「からかい

葉の脅し「仲間外れ」「持

研修、 ていく。 子育てへの啓蒙、 正当化する傾向が多い。 正しい認識を身につけた (こども未来部長) 虐待を「しつけ」と 支援事業を強化し 相談、

具体的教育方針は。

の重要な時期である。 義務教育は人格形成

今後対応を検討していく。 絶へのケースについては 行っているが、相談の拒 対する不安解消、支援を 11番」も設置して育児に 児相談専用の「育児 (健康福祉部長) 音

に対する指導はどのよう に取り組んでいるか。 と混同していること 虐待行為を「しつけ」

組んでいる。 早期解決に意を置き取り が主である。早期発見 心豊な人づくりに向けた

感動する心などを養い 体験、自然体験などを通 して自立性、 義務教育を目指し、 人格形成を目指す。 のバランスの取れた (教育長) 「知、徳、体 命の大切さ 社会

その他の質問項目

滞在型観光地への取り 組みについて

「いじめ」問題について

態か。 内容はどのような実 の直近の状況、件数 問 おける「いじめ 市内小中学校に

中学校37件で、「言 21年度は小学校44件 傾向にはあるが (教育長) 減少

木工沈床 丸太を組み合わせて中に石を詰めたもので、河川等において護岸や床止め、水流を抑えるなど水害を防止するための工法の一つ。

ポートが必要とされる部

状況を調べ、公的なサ

一般質問

渡辺 正博 (日本共産党 議員



持続可能な地域づくり と仕事おこしについて

る。 考える。東京墨田区の例 題は現場にあり、 域の個性、 らが地域資源を探し、 の存立基盤とも言える和 に学び、行政が、自治体 係も現場で深まるものと 発見することである。 することが求められてい あらためて科学的に把握 経営主体や地域資源を 税主体である中小企業の まず、自治体みずか いま、 経済を成り立たせる 地域の宝物を 何よりも地域 信頼関 課 地

考えるがどうか。 数調査)を実施すべきと に、事業所悉皆調査(全 効な施策を実施するため 分を見極め、具体的で有

(商工観光部長)

次全業種に訪問を広げて 業を中心に55社を訪問す 相当の負担と労力が必要 00社を超える全事業所 考えているが、 いきたい。 ることを掲げており、順 である。今年度は、 を市が調査することは、 査は有効な手段だと 市内80 製造

市民が地

るか。 導入を提案す 宅リフォーム 助成する「住 部を自治体が その経費の一 行った場合に 使って住宅リ るがどう考え 成制度」の オームを 元業者を

光部長 (商 工 観

> 調 現在、 どについて、市内建設業 改修費の一部を助成する る介護保険対象者の住宅 強工事費や65歳以上であ の皆さんが受注されてい 制度がある。このほとん 個人住宅の耐震補

確保に役立てていただき 知に努め、市内業者にお ので、これらの制度の周 フォーム減税などがある コポイント制度、 国の制度として住宅版T ると聞いている。また、 いては十分活用して受注 IJ

問 農

助成、 策にかかる費用及び果樹 棚などの施設補修への助 産につながる樹勢回復対 る緊急防除にかかる費用 害を受けた農作物に対す 術的な対策への協力、 して、JA等と連携し技 被害にあった。支援策と を中心に農作物約35ねが にない降雹があり、果樹 日に塩田地区で近年 (農林部長) 翌年度以降の再生 7 月 26 被

一般質問

小林 (ネットワーク上田 隆利 議 員



政 問 題

援策は。 降雹や豪雨で被害を 受けた農業者への支

成措置を講じていきたい。 姉妹都市などで開

地域に活きる中小業者の知恵と技

() でも農業者の収入につな 催される物産展やイベン がる対応を図っていきた 力することにより、少し ト等を通じ販売促進に協

防護柵設置を進めるべき 問 だがどうか。 護柵設置の効果は高い。 大幅に減額されたが、防 野生鳥獣災害対策用 防護柵設置交付金が

関係予算を計上した。 地域と一体となって設置 上回る約25㎞の防護柵を 今年度は昨年度を大幅に 地域整備交付金の活用が 減額された。市では従来 今年度から国の農山漁村 していくとして今議会に の国の交付金事業に加え 能となったことから、 国の交付金が大幅に (農林部長) 今年度

か。 めるべきと考えるがどう ドマップの作成を進

農業用ため池ハザー

地区で試験的に「ため池 丸子地域の北原大池 (農林部長) 今年度

> 険度が高いと想定される ため池の規模が大きく危 を予定している。 ため池については必要性 ハザードマップ」の作成 していきたい。 運用方法について研究を

深層崩壊について

への対応は、 解と上田市地域防災計画 深層崩壊全国マップ に対する上田市の見

() 要な対策を講じていきた されたばかりで、 地域防災計画において必 深層崩壊の危険箇所が判 い。仮に上田市において くは国の動向を見守りた ている。本マップは公表 低い」地域に分類され した場合には、 大部分は発生頻度が を見る限りでは、市 (総務部長) 上田市 マップ しばら

佐藤 (ネットワーク上田 清正 議員



地域内分権の推進

認識しているか。 の地域活力についてどう (市長) 新設対等合 過する中で、旧町村 合併後の揺籃期を経

地域が、また住民がみず 活力を高めていくさまざ から考え、行動し、地域 の資源を生かしながら、 掲げ対応してきた。地域 地域内分権という全国的 特性、魅力、また活力を まな地域づくり活動が積 にも前例のないような新 最大限に生かしながら、 しいまちづくりの手法を 併の中で、各地域の

合会を単位として、地域

いるが、地域の自治会連

その希薄化も指摘されて

治会の重要性とともに

案の最終報告では 自治基本条例の骨子 と認識している。

いる。

図っていきたいと考えて

地域内分権の課題は 成長発展期における

何か。 (市長) 課題として

進を図っていく。 権の積極的かつ着実な推 談会を地域協議会と共同 管理を行う中で、 せていく必要がある。地 能をさらに充実、深化さ まちづくり方針等の進捗 域経営の視点から、地域 で開催するなど地域内分 は、地域協議会の機 市民懇

地域予算と事業仕分け

考えるか。 権により地域が担うこと となる事業についてどう 仕分けと、地域内分 市民参加による事業

業などは、現時点では事 まないと考えている。 業仕分けの対象にはなじ 会提案事業や市民協働事 題に対する地域協議 (総務部長) 地域課

その他の質問項目

自治会の現状と課題

ごみの減量化対策

由からか。

ついての見解はどうか。 会に複数配置することに 当職員を地区自治会連合 自治センターから地域担

て検討しながら展開を 当職員の配置も含め (政策企画局長) 扣

極的に行われてきている

一般質問

土屋 勝浩 議員 (新生会)



施設整備について公立保育園・幼稚園

備が行われてこなかった が、それはどういった理 幼稚園の大規模な施設整 間は、公立保育園 平成17年以降の5年

答 (こども未来部長) うための運営管理の調整 確保等が必要で、その調 は統廃合の検討や用地の た、施設整備を図る上で が同一の目線で保育を行 整に相当の時間を要する に重きを置いてきた。 こととなった。 合併後は旧4市町村 ま

> 用して施設整備を進める 考えはないのか。 また、合併特例債等を活 うなっているのか。

ある。 予算確保を図っていきた 例債の活用は適切であり 神川・神科の保育園につ いて整備を進める計画で 特に老朽化の激しい (こども未来部長) そのための合併特

する取り組みについて障害者の就労支援に関

を行ってきたか。 市としてどのような施策 増やすために、上田 障害者の就労機会を

業所が増え、障害者の方 就労については、平成21 保できた。また、福祉的 チームによる支援を行い や職業安定所とともに、 障害者総合支援センター 年度から現在までに7事 合計42人の新規雇用が確 般就労に関しては、 (健康福祉部長) 一

今後の整備計画はど の選択肢が増えてきてい

及びその提供できる物品 機会をさらに促進してい を検討すべきではないか。 仕組みづくりに努めたい 先的に契約できるような 雇用している市内事業者 役務等の把握に努め、 くために、障害者を多数 の物品調達制度」の導入 後は、障害者の就労 上田市も「障害者多 数雇用事業者等から (健康福祉部長) 今

その他の質問項目

自治基本条例における 住民投票の解釈につい

7

決定される。これからの

一般質問

松山賢太郎 議員 (新生会)



法と今後の公共事業に大型公共事業の発注方

ケジュールはどうなって いるのか。 定基準、そして今後のス 注での基本的な方針と選 事業に関して各種発 交流・文化施設建設

からは一般競争入札制度 綱」を制定、平成20年度 選定委員会の審査を経て その選定基準は業者指名 基本的な方針としている。 を導入しており、これを 入札制度合理化対策要 成18年に「建設工事 (政策企画局長)

成24年度からの予定であ 行い工事の主要を決定す 来年度詳細な実施設計を 配置、 度基本設計で建物の基木 員会」で審査をし、今年 施設等設計者選定専門委 建設工事の発注は平 構造などを固め、

はあるのか 的に発注するような考え 元上田市内の企業に優先 問 確保の視点から、 経済波及効果や雇用

法を検討していく。 方式、分割発注も含めて いが、今後、共同企業体 を検討できる段階にはな 元の皆さんにもよい影 利益が及ぶような方 だ具体的に発注内容 (政策企画局長) ま

る方針はあるのか。 民間活力をさらに活用す 整備を維持するために、 要不可欠なインフラ 市民生活にとって必

た事業仕分けを実施し 力導入指針に基づい (総務部長) 民間活

> 託などを進めている。公 指定管理者制度、 業務委

> > 一般質問

予定として「交流・文化

りを推進するためには、 共施設の老朽化への対応 持続可能なまちづく 足立

視しつつ上田市独自の民 討したい。 間活力の積極的活用を検 国の関連法案の動向を注 力導入の新たな仕組みづ 新たな財源確保や民間活 経費の節減のみならず、 くりも必要と考えている。

その他の質問項目

建設業者融資制度の拡 充について

> 誠 議員

新生会

地域医療の充実

の連携についてどうか。 の状況と長野病院と 市産院での帝王切開

る。 場合に長野病院の小児科 のご協力をいただいてい あり、7月、8月で4件 との協力体制が整いつつ 10件行っている。緊急の 成22年度は現在まで (健康福祉部長) <u> 17</u>

えは。 問 子宮頸がんワクチン 接種の公費負担の考

算の概算要求に公費負担 を盛り込んだところであ 生労働省は来年度予 (健康福祉部長) 厚

費助成について検討した

ついてどう考えるか。 ター運営費の補助に 休日歯科救急セン

が盛り込まれている。セ わる設備費2700万円 ながら検討を進めていく。 費等を踏まえて関係市町 いてセンター設置にかか 村及び広域連合と連携し ンターの運営費に伴う経 域医療再生計画にお (健康福祉部長) 忚

進と国・県への要望バイパス関連事業の推

てどのような状況か。 問 レーンの設置につい 上塩尻東交差点左折

年内には地権者との用地 かけていく。 交渉を進める中で工事着 の回答があり、今後市と 手の時期を判断したいと しても国に積極的に働き 野国道事務所から、 (都市建設部長)

国の動向を注視し公 いてどう考えるか。 望システム活用につ 民主党政権下での要

要望システムを活用して 地域の要望や課題の解決 要望活動は本格的に行っ いきたい。 ていない状況だが、今後、 に向けた事業等において 区総支部を通じての (市長) 民主党第3

じて阿部知事との連 県への要望活動を通

携は。

けて努力していきたい。 トナーシップの構築に向 責任と役割の中で、パー の実現に期待するととも に県と市町村それぞれの 「県民が主役の県政 (市長) 新知事には



ている上塩尻東交差点

池上喜美子 議員 (公明党)



ル化について 学校施設のエコスクー

(教育次長)

冷房設

問 取り組み状況は。

(教育次長)「環境に

減量、 を植える緑のカーテンや げるためにつる性の植物 部屋の温度の上昇を和ら 緑化等に取り組んでいる。 版一SOとして、ごみの 雨水の有効利用、可能な と改築中の2校で導入。 太陽光発電は、 をスローガンに学校 やさしい学校づく 分別、リサイクル 現在3校 用や環境負荷 コン等につい 限りの対応を 必要な箇所に を考慮して慎 ては、設置費 ていく。エア ついて可能な これからもし

も十分配慮しながら整備 屋内運動場等の改築時に 組んでいる学校もある を進めていく。 はエコスクールの視点に 定していないが、校舎や また、市独自の計画は策

整備は。 での熱中症対策と今後の 問 記録的な猛暑の中、 冷房設備のない学校

学校の要望等を踏まえて 可能な扇風機については、 室等を交代で授業に使用 工夫した。早急な対応が の入る部屋で過ごすなど したり、休み時間は冷房 備のあるパソコン教

に検討する

範囲での省エネ機器の導

いては資源物回収に取り

入をしている。

地域にお

塩田中学校の太陽光パネル

る児童生徒の学習支援 識することが困難であ発達障害児や文字を認

ている。導入する考えは。 ら、活用できる環境も整つ にパソコン対応のテレビ 効果があると認められて いる。また、すべての学校 間で、学習支援に大きな が設置されていることか 学校現場や保護者の デイジー教科書は、

状況を見ながらさらに検 的に使用し、その効果や 特別支援学級などで試験 していく。 の学習ツールとして (教育長) 児童生徒 ような状況を指している しているが、これはどの 失われつつある」と報告 悪化し、財政の弾力性が

のか。

しては、

事務事業の見直

しや事業優先度、

あるい

生活保護費などの増加等 平成21年度は37%となっ 賄うために用いられた額 のに対し、経常的支出を 収入がほぼ一定であった ている。これは一般財源 支比率は85%だったが した平成17年度の経常収 生上田市がスター 少子高齢化施策や (代表監査委員) 新

一般質問

井沢 信章 議員 (新生会)



市の財政運営は健全か

える。 はその成果でもあると考 施してきた。財政の現状 る中で、市民満足度を高 めるため多くの施策を実 ないインフラ整備を初め 民生活に欠くことのでき 般財源が伸びない中、市 とめている。市税等の 市民要望を十分お聞きす 財政を担う立場と

は「経常収支比率が 監査委員の審査意見

> き、留意すべきこととし という客観的事実に基づ 的支出が高くなっている で大きくなり、年々経常 て報告したものである。 監査委員の報告につ

とめているか。 問 いて、市はどう受け (財政部長) 監査意

見はこれを重く受け

地域の未来に向けて有効 投資だと考える。交流 供・心・そして未来への 的に取り組んでいく。 文化施設に魂をふき込み、 ただいた。この施策は子 な投資となるよう、積 いった具体的な提案をい 工や美術研究所と 極



新市建設計画の実現に向

点配分などを行いながら は真に必要な事業への重

分念頭に置きながら努力

監査委員の意見も十

していく

保育園が「子どもアトリエ」に(東部保育園)

交流・文化施設に子供

アトリエを

で、子供アトリエに 市長は提案説明 の中

り 長の思いを聞かせてほ のことについて改めて市 ついて触れているが、こ (市長) 子供アトリ

て交付されたものである。

一般質問

清水 俊治 議員



財政問題について

別はどうか。 平成21年度決算にお

(財政部長) 市税と (財政部長) 市税と (財政部長) 市税と

間はどうか。

(財政部長)

収納管

長、地域自治センター長、長を本部長とし、各部局型っている。また、副市型制を導入し効率化を担制を導入し効率化を理課の組織を見直し、

対している。 対している。 さらり収納推進本部を構成しり収納推進本部を構成し

問 21年度の経常収支比

(財政部長)生活保 ででありいきた。 を計等への補助費等の見 を計等への補助費等の見 を計等への補助費等の見

答 (上下水道局長) 一般会計から企業会

滞在型観光のあり方

上下水道局長の9人によ

問 だいまうに考えてい 競争に備えた観光施 競争に備えた観光施

(真田地域自治セン (真田地域自治セン (真田地域自治セン (三部) (1000

一般質問

滝沢 清茂 議員



問題について 山トンネル有料道路の 平井寺トンネル・三才

間 道路は、当初平成17年度を償還期限としていたが、現在は平成33年またが、現在は平成33年またが、現在は平成33年またが、現在は平成33年またが、現在は平成33年またが、現在は平成30年8月に無料開放と当初予定どた推進することが大事である。市長が阿部新知を投入することなく無料を推進することについて、市長が四部の早期無料化を実現させることについて、市長

(市長)市としても、 は引き続き十分認識して いる。今後は上田市単独 ではなく広域的な視点か ではなく広域的な視点か ではなく広域的な視点か をとらえて新知事にも要 をとらえて新知事にも要 をとらえて新知事にも要

問 道路市民割引回数券 の販売開始から1年が経 の販売開始から1年が経

を (都市建設部長) 休を (都市建設部長) 休

門 内村地域や武石地域 と関から平井寺トンネル で通学する場合、保 で通学する場合、保 で通学する場合、保 で通学する場合、保 で通学する場合、保

いく。
くは現行制度を運用してたところであり、しばら度は、現在2年目を迎え

取り組みについて環境配慮契約に関する

問 を達成するには、国 内での排出量を9.3%削減 内での排出量を9.3%削減 内での排出量を9.3%削減

を しながら、他市の情報 を しながら、他市の情報 を しながら、他市の情報 を しながら、他市の情報 を しながら、他市の情報

答 校通学費等補助金制 (教育次長) 高等学

児玉 将男 議員

新生会



の計画について森林整備の現況と今後

うか。 い虫被害林等の対応はど (農林部長) 業の実施状況と松く 森林税を活用した事 森林税

事業は、 る事業である。平成20年 所有者が費用負担をする 度を皮切りに21年度まで の補助を行っているため、 補助し上田市が残り一割 助対象経費の九割を県が 整備事業」がある。この て「みんなで支える里山 ことなく間伐整備ができ を活用した事業とし 間伐にかかる補

> 燻蒸処理を中心に「松林 きかけていきたい。松く 導入を山林所有者等に働 える「樹種転換事業」の 害の激害地については既 子地域で発生している被 は難しい。上田地域、 を伐採することを目的に 外のため、被害木すべて 事業を予定している。 今年度も20地区で15ha を の間伐」、「薬剤の樹幹注 採して他の樹種に植えか に一部で実施している伐 なっている木は間伐対象 いては、既に枯損木と くい虫被害木の伐採につ い虫対策は「守るべき松 この事業を活用すること 積極的に進める。 を指定し重点的伐倒 「地上薬剤散布」

興策について地域協議会と地域の振

どう評価するか。 全域公園化構想について 武石地域協議会がと りまとめた武石地域 計画の

に市内20地区の約13ha

の

内容と進捗状況はどうか。 (政策企画局長)こ

里山整備事業を実施した。

や助言を行っていく。 地域住民総参加と協働の ばらしい自然環境を生か とめており、必要な支援 まちづくりの指針と受け 調和した景観形成を進め 市との交流を目指し、 し練馬区を初めとした都 歴史、文化、自然と の構想は、武石のす ま

げた。武石地域を具体的 代表5名、自治会代表4 地域の将来構想全般に及 を検討していくこの事業 美しく整備していく方策 名の検討委員会を立ち上 ぶことから、地域協議会 についてはわがまち魅力 に一体的な公園のように アップ応援事業等活用. ター長)内容が武石 (武石地域自治セン

一般質問

三井 和哉 (上田新風会) 議員



一歩一歩進めていく。

設」の必要性と、施設ての「生ごみ堆肥化施地球温暖化防止策とし 建設が進まない理由 一の必要性と、

解決の目途が立たないか。 業への協力を申し入れ、 を持つJAに、堆肥化事 や販売に実績とノウハウ たない」という課題は、 糞を肥料化する手法 費できる見込みが立 (市民生活部長) 「堆肥を作っても消

ていく。

アできないか。 ある」という課題はクリ の理解を得るのが大変で 排水対策などで周辺住民 は用地確保、臭気 「施設を建設するに

> 理解を深めてもらいなが 中で市民に施設に対する 費をかけることで解決で きる。事業を進めていく 技術も進歩しており、経 気や排水対策などは (市民生活部長) 臭

めには、市が主体となっ する仕組みを構築するた 舵を切るつもりはないか。 は建設できない。公設に 問 こみを堆肥化して資源化 期的かつ安定的に生 (市民生活部長) 長 を待っていては施設 民間業者が現れるの

畜 したい。 生ごみ堆肥化施設を整備 がある。 て事業を進めていく必要 公設民営を軸に

る、この2点か 削減する、生ご ら地球温暖化防 土壌に固定化す ことでCO2を みを堆肥にする ら出るCO2を とで化石燃料か 問 生ごみを焼 却しないこ

現在協議している。

えは。 施設は有益である。 止のため、生ごみ堆肥化 化すべきだが、 み堆肥化施設建設を具体 を個別にクリアし、生ご 市長の考 課題

実現に向けて鋭意推進. 堆肥化施設を設置する。 平成27年度までに生ごみ のバイオマスタウン構想 困難も予想されるが一つ の一つと位置づけている。 スの利活用とともに、柱 の中でも木質系バイオマ 化事業の推進は、 きなテーマである。 た温室効果ガス削減は大 つ課題をクリアして、 環境という視点、 (市長) 地球規模 上田市 堆肥 ま \mathcal{O}



生ごみを堆肥化することで 温暖化防止と資源の循環を

9月定例会 請願・陳情の審査結果

請願

| 件名 | 提出者 | 審査結果 |
|--|---|------|
| 家電エコポイント制度の再延長並びに住 宅エコポイントの延長を求める請願 | 上田を元気にする会 代表 白鳥民男氏 (紹介議員 堀善三郎議員、池上喜美子議員) | 採択 |
| 21 世紀型の公共投資の推進による景気対 策を求める請願 | 上田市の未来を考える会 丸子代表 安川建治氏 (紹介議員 滝沢清茂議員、半田大介議員) | 継続審査 |
| 上田市立文書館設置を求める請願 | 上田・東御・小県地域史連絡協議会 会長 宮本達郎氏ほか 18 人 (紹介議員 土屋陽一議員、堀善三郎議員、 渡辺正博議員、清水俊治議員、児玉将男議員、 安藤友博議員、西沢逸郎議員、深井武文議員) | 採択 |
| 未就職新卒者の支援策実施を求める請願 | 上田人づくり・ものづくりを支える会 代表 風間芳和氏 (紹介議員 半田大介議員、滝沢清茂議員) | 趣旨採択 |
| 子ども・障がい者等の医療費窓口無料化 を求める請願 | 新日本婦人の会上田支部 代表 深町吉恵氏 (紹介議員 金井忠一議員、古市順子議員) | 継続審査 |

陳 情

| 件 名 | 提出者 | 審査結果 |
|--|--------------------------------|------|
| 入札制度の改善を求める陳情 | 長野県板金工業組合上小支部 支部長 井出博夫氏 | 継続審査 |
| 保育制度改革に関する陳情 | 子どもたちに豊かな保育を!上田連絡会 会長 渡邊暢子氏 | 採択 |
| 日本軍「慰安婦」問題の 1 日も早い法的 解決、謝罪と補償を求める陳情 | 新日本婦人の会上田支部 代表 深町吉恵氏 | 不採択 |

次回の 12 月定例会で審議・審査する請願・陳情の提出期限は 11 月 30 日火の午後 3 時までです。

議会トピックス・

豪雨災害の現地調査を翌日行いました

7月、8月と連続して、近年経験したことのない豪雨等の災害が上田市を襲い、多くの被害をもたらしました。被災された皆様には心からお見舞いを申し上げます。

議会では最大の被害をもたらした豪雨の翌日8月3日に、正副議長と4常任委員長の計6名で、被害を受けられた皆様へのお見舞いと被害状況を把握するための現地調査を行いました。

被災された方々からお聞きした、復旧作業に対する支援要請などの切実な声は、即座に市の担当部局に伝えるとともに、議会側からも市としての対応を検討しました。

温暖化が原因とされる異常気象による災害が頻発していることから、今後も同様の災害が起こり得るということを念頭に置き、災害の未然防止を含めて議会としても対応してまいります。

こうした中、8月28日に武石総合グラウンド

を主会場として総合防災訓練が行われました。参加機関として議会も毎年訓練に参加していますが、7月、8月の災害を教訓にし、例年以上に真剣かつ有意義な訓練となりました。



프



ナンジャモンジャの木 (天然記念物)

名前のわからない珍しい大木が、太郎山の西方に連なる虚空蔵山(標 高約 1000m) の頂上付近にあり、この地方では「ナンジャモンジャ の木」と呼ばれ親しまれてきました。7月初旬、マメやフジの花に似 たきれいな花が咲きます。大正 13年、京都大学の故小泉源一郎先生 によってこの木が「マメ科のフジキ」であることがわかりました。し かし、今でも地元の皆さんは「ナンジャモンジャの木」と呼んでいます。 塩尻小学校にある「ナンジャモンジャの木」は、親木の種子から育っ たものです。この木は「ヤマエンジュ」とも言い、長野県の南部に多 い植物です。

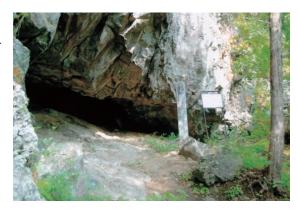


塩尻小学校のナンジャモンジャの木



岩谷堂岩窟古墳(古墳)

宝蔵寺の岩谷堂と呼ばれる岩壁に、風雨などの浸 食でできた洞窟があります。昭和4年、人骨や鉄剣、 銅鏡などの金属製品、土器類など古墳からの出土品 と同様の遺物が発見されたことから「岩窟古墳」と 呼ばれてきました。また、この洞窟は遺体を埋めな いで置いておく「曝葬」が行われた場所とも考えら れ、出土の遺物から6~7世紀の古墳時代後期の ものと推定されます。洞窟から出土した遺物は、丸 子郷土博物館に常設展示されており、古墳時代をし のばせる貴重な文化遺産となっています。



傍聴者 **の声**

~こんなご感想をいただきました~

●今回初めて傍聴に参加し、市 の実情、内容が、具体的な質 問、応答によりよく理解でき ました。もっと大勢の市民が 傍聴に参加すれば上田市のこ とが理解できると思います。

~お気軽に傍聴にお越しください。 傍聴手続きは簡単です~

・本庁舎5階の議会事務局で傍聴券を受け取る だけで手続きは終わりです。ご住所やお名前を 書いていただく必要はありません。本会議場へ の出入りも自由に行うことができます。

価の 被災さん この

ころです。 なるよう、 市議会が一層市民の皆さ の重要性を再認識したと 行政と議会との連携強化 市民の生命と財産を守る 速に対応したことへの 害現場への派遣など、 見舞金の支給や職員の 徴的でした。また、 ものが多かったことが 申し上げます。 被害に見舞われました。 暑となり、 策など、 各所がゲリラ豪雨や降雹 んにとって身近なものに 視察なども積極的に行 さて、 今年の ねてまいりたいと思 9月定例会の一 災害復旧や今後 いろいろな角度から 声もあがりました。 議会だより」 心からお見舞 れた皆様には委員 市の施策を質す 夏は 我々 他の先進自治体 加えて、 今後も研鑽を 池田総一 記録的 員 市が 迅災

